

## WAZA-ARiv2 Web API 接続仕様説明会の案内

## 【ご案内】

この度、CT 撮影による被ばく線量評価する Web システム WAZA-ARiv2 の開発グループは、医療施設のユーザによる大量の患者の被ばく線量の計算及び管理を可能とするために、撮影条件の送信と患者の被ばく線量評価結果の受信を自動化する Web API\*機能を開発いたしました。この Web API 機能を用いることで、医療施設の CT 装置や撮影結果を格納したデータベースにアクセス可能なソフトウェアやツールと WAZA-ARiv2 システムとが接続されるため、医師や診療放射線技師などのユーザは撮影条件の入力や、被ばく線量評価結果の受信などの作業が不要になります。

本機能を有効的に活用するためには Web API に接続可能なソフトウェアやツールが各医療施設に必要となります。そこで、ソフトウェア企業等が本機能に対応したソフトウェアやツールを開発することを推進するために WAZA-ARiv2 の Web API 機能の接続仕様に関する説明会を開催いたします。

\*Web Application Programming Interface

## 記

- 名称： CT 撮影による被ばく線量を評価する Web システム WAZA-ARiv2  
Web API 機能の接続仕様に関する説明会
- 日時： 平成 30 年 4 月 27 日（金） 15：30～16:30
- 場所： 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1  
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構  
放射線医学総合研究所  
重粒子治療推進棟 2 階大会議室
- 参加申込： 氏名、ご所属を明記の上、4 月 26 日までに E-mail にてご連絡ください。  
担当：放射線医学総合研究所 放射線防護情報統合センター 古場裕介  
E-mail：koba.yusuke@qst.go.jp
- 備考： 入所の際は正門守衛所にて入構手続きを行って下さい。

説明会プログラム：

1. 説明会挨拶  
奥田保男（放射線医学総合研究所 病院医療情報室 室長）
2. WAZA-ARIV2 概要とその Web API 機能開発の経緯について  
古場裕介（放射線医学総合研究所 放射線防護情報統合センター 主任研究員）
3. WAZA-ARIV2 Web API 機能の接続仕様概要  
山泉貴之（みずほ情報総研株式会社 情報通信研究部）
4. WAZA-ARIV2 Web API 接続機能のソフトウェア実装例について  
稲垣春思（アレイ株式会社）

以上